

# 東海新報

平成27年(2015年)

8月2日 日曜日

©東海新報社 〒022-0002 大船渡市大船渡町字鷹頭 9-1 TEL0192-27-1000(代) FAX0192-27-2154 振替口座 02300-9-188 https://tohkaishimpo.com/

## 園児ら おいしい水を

### 県内外の 3RCC 赤崎保に浄水器寄贈

大船渡

大船渡市赤崎町の赤崎保育園(熊谷ナオコ園長、園児50人)で31日、大阪府の吹田西口1ターミナルクラブ(青木建雄会長)と岩手県の盛岡西口1ターミナルクラブ(栃内明啓会長)、大船渡西口1ターミナルクラブ(遠藤隆会長)が寄贈した浄水器の目録贈呈式が行われた。式には

3歳以上の園児35人も出席し、声を合わせてお礼の言葉を述べた。浄水器の寄贈は、被災地に安全・安心な飲料水を提供する人道支援プロジェクトの一環。東日本大震災の発生直後から、「育ち盛りの子どもたちにおいておいしい水を」と県内の各被災地や宮城県気仙沼

磁気式浄水器を寄贈した3ロータリークラブのメンバーら。赤崎保育園(電子新聞に別写真あり)



今回同園に贈られたのは、恒久的に使用可能な磁気式浄水器1台。取り付け工事は約1週間前に行われた。この日は青木会長と遠藤会長、栃内会長の代理・佐々木昇元会長を含め、3ロータリークラブのメンバー合わせて18人が来園。同園を運営する社会福祉法人・赤崎愛児会の山口定理事長らが出迎え

式の間、青木会長が「ここまで間に大船渡の町を見てきました。たが、まだまだ復興は終わっていません。この支援プロジェクトが少しでも皆さんの役に立てば幸い」とあいさつ。続いて、山口理事長に目録を手渡した。

山口理事長は「大切な子どもたちにおいて安全な水を与えることは、保育園関係者にとって重要なこと。皆さまには温かなご配慮をいただきまして、これに勝る喜びはありません」と深く感謝。園児たちの健全な育成にいつその力を注ぐことを約束していた。

最後に、歯科医師でもある青木会長が園児と職員に歯ブラシをプレゼント。効果的に歯磨きをするためには、▽歯に対して歯ブラシの毛を真すすく当てること▽小さく軽く動かすこと▽歯並びや場所によって磨き方を変えること――が大切であると説明し、「自分にあった歯磨きの方法を見つけてよう。三つのポイントを守ってね」と呼びかけていた。